

到着してからの一週間、ずっとオリエンテーションを受けていました。

この学校は街から少し離れていて、キャンパス内で生活が完結するようになっていました。そのため、科目や課外活動の選択など学校に通う上での説明に加えて、日用品を買い揃えに行ったり、私書箱のようなものをつくりに行ったり、インターネットに接続できるようにしたり（キャンパス内には普通のキャリアでは圏外になってしまう場所が多くあります）、など、ここで一から生活を始めるための準備も多かったです。

キャンパス内の畑と森林（ひとまとめに Farm と呼んでいます）にも行ったのですが、そこに流れている川の水でキャンパス内全ての用水をまかなっていると聞き、驚きました。学校の周囲で何か大変なことが起こっても籠城できそうでいいです。

ただ、偶にクマを見かけたという連絡が回ってきたりするので、気をつけたいと思います。

明日、9月1日からは二泊三日のキャンプに行ってきます。もう一人の日本からの派遣生は既にキャンプを終えてきたのですが、彼女によると中々野性味に溢れた行程のようです。頑張ろうと思います。

9月5日に入学式があり、分厚い名簿のようなものに一人一人署名をし、翌日から授業が始まるそうです。履修する科目は今の所、

Japanese（母国語のみ、先生がいなくても自習という形で履修できるようになっています。テストなどは国際バカロレア本部に送られ、成績がつきます）

English B（英語を母国語としない人向けのクラスです）

Higher Economics

Higher Biology

Higher Math

Visual Art

ということになっています。楽しみです。